

参考資料

北自協第 35 号の2
令和3年1月25日

新潟市長 中原 八一 様

北区自治協議会
会長 松田 正 寛



特色ある区づくり予算事業について (回答)

令和2年12月17日付け新北地総第906号で意見を求められた、「令和3年度北区特色ある区づくり予算事業」について、別紙のとおり回答いたします。

<別紙>

令和3年度 北区「特色ある区づくり予算事業」に対する
自治協議会からの 意見・要望

事業名	意見・要望
海辺の森共創参画 推進事業	引き続きCB南浜カンパニーへの支援を検討すること。
「次世代農業」普及事業	ICT等の新技術の導入について、結果を地域に発信し、 学べる機会を設けるよう検討すること。
魅力発信キタクなる プロジェクト	交流人口の拡大を図るため、新潟競馬場の来場者に向けた北区の魅力発信を検討すること。 コロナ禍で地方へ移動しようとしている人に向けて、住みやすさのPRが必要。 北新潟商工振興会青年部、豊栄商工会青年部、にいがた北青年会議所の3団体が交流できる事業を検討すること。
木崎村小作争議100周年 事業	地域の人に歓迎される事業となるよう検討して進めること。
北区もの忘れ検診	受診者が増えるよう、マスメディアを利用してさらにPRすること。
地域防犯力向上事業	自治会が防犯カメラを設置するための費用や防犯灯の電気料補助の拡充を検討すること。
地域防災ひとづくり	若い世代や女性の防災士が増えるよう工夫すること。
その他	北区の特定検診受診率が市内最下位のため、さらなる受診勧奨を行うこと。